



# まつざき真琴

## 県議会ニュース

日本共産党

2015年  
1月11日  
新年号

発行／日本共産党鹿児島県議団  
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 TEL/FAX 286-3977  
E-mail [kengidan@jcp-kagoshima.com](mailto:kengidan@jcp-kagoshima.com) HP <http://jcp-kagoshima.com>  
Facebook ページ『日本共産党鹿児島県議団』への 「いいね!」をお願いします。

ご意見・ご要望をお寄せください

1月1日、輝国神社前で街頭宣伝するまつざき真琴県議と党鹿児島市議団



ごあいさつ



新年あけましておめでとうございます。今年は大変寒さの厳しいお正月となりましたが、みなさんほどのような思いで、新年を迎えられましたでしょうか。

昨年末の解散・総選挙で、日本共産党は、8議席から21議席への大きく躍進を果たすことができました。これは、消費税大増税、川内原発の再稼働、「戦争する国づくり」などの安倍政権の暴走政治に、ストップをかけて欲しいという願いが、「自共対決」でがんばる日本共産党に託されたものだと思います。

今年の4月にはいいっせい地方選挙が実施され、県議会議員選挙が行われます。国いになりに川内原発の再稼働を容認する県知事と県議会。私は、桜島トンネル計画やスーパードリーナ構想など税金のムダ遣いを厳しくチェックし、子どもの医療費の窓口無料化や住宅リフォーム助成制度など、県民のいのちと暮らしを守る政治の実現のために全力をつくします。

どうぞ、本年もよろしくお願ひいたしました。

## 1. 25全国集会に参加しましょう

# 川内原発再稼働ストップの声を上げ続けよう

昨年11月に行われた臨時議会で、県知事は再稼働を容認しました。そこでまつざき真琴県議は、再稼働の問題点を指摘しました。

- ①規制基準は「世界最高レベル」ではない。
- ②火山噴火の予知ができない。
- ③抜本的な地震対策ができていない。
- ④ズサンな避難計画。
- ⑤「同意」の対象を広げるべき。
- ⑥住民は納得していない。
- ⑦「国が責任をとる」の無責任さ。

適合審査はまだ終わっていません。「原発ゼロをめざす鹿児島県民の会」では、九州電力社長あてに「再稼働するな」という署名を集めています。ぜひご協力ください。



緊急  
1月25日(日)天文館公園  
13:00~14:30 集会  
14:30~16:00 デモ